都留高校がやっぱりナンバー･ワン！

戌年スタート特集号

早いもので今年もはやひと月が経とうとしています。今年も都留高校の様々なニュースをお伝えできたらと思います。

今年も様々な出来事をお伝えします

都留高ニュース

発行所
山梨県立
都留高等学校
大月市
大月２丁目11-20
編集
都留高校同好会

センター試験を終えて

1月13日、14日の2日間に渡ってセンター試験が行われました。

都留高校ではほとんどの3年生が受験したようです。2年生や1年生にとってもあと1年後、2年後と迫ってきました。

問題も少しずつ変わっているとも聞きました。今回の「今、注目の人」では進路主任の七澤先生にお話を聴いてきました。

～今、注目の人～

進路主任　七澤浩彦先生

今回は三年生がセンター試験を終えたということで進路指導の七澤先生から話を聞きにいきました。

Q一、今回のセンター試験を終えて傾向を教えて下さい!

A一、予備校の説明会に行って聞いた話を聞くと平均点は教科によって前後することもありますが例年並みです。受験生は昨年五七万人が今年は五八万人で**国公立人気**がある傾向にあります。

丁寧に説明して頂いた七澤先生

Q二、この時期に大学についてどのような意識を持てば良いですか?

A二、今年のセンター試験でいくつか特別な**問題の変更**があり傾向が変わったものがありました。例えば国語の古文では平安時代のものではなく今年は江戸時代の軍記物が出てきたり、物理では今までは「正しい回答はこれ」という答えが決まってましたが今年は「これが一番いい回答」「この回答は三角」というように部分点が入る回答が出てきました。英語のリスニングに関しては文章をただ読んでポイントを押さえて取り組むという考え方もあるけれど、しっかり文章の内容を把握しながら自分で考えて回答に結びつける考え方をしなければいけないです。

Q三、一，二年生にアドバイスをよろしくお願いします。

A三、今までは知識を重要視する試験となっていましたが最近は思考力を必要とする入試が一部出てきています。特別なことをするのではなく、例えばアクティブラーニングのような授業があったらできるだけ積極的にみんなで回答を探す、またクラスでわからない生徒がいたりしたらどんどん自分たちで教え合う、授業の内容を板書したものを写すだけではなく教科書の細かいところまで自分で読んでいくことが必要だと思います。

Q四、一，二年生に一言お願いします!

A四、**事前準備をどれだけ早くやるかが大事だと思います。**

七澤先生ありがとうございました!

ワンダフルな一年を送りましょう

遅くなりましたが、皆さん新年あけましておめでとうございます。年末年始は楽しく過ごされましたか?今年も勉強や部活動、学校生活の様々な行事にも力を入れてがんばっていきましょう!

ここでは、今年の干支、「戌年」にかけて犬についてみなさんも抱いたことがあるかもしれない疑問について紹介したいと思います。

Q一　なぜ犬は猫に比べてたくさん種類があるのか?

A一　全世界で千種類以上あるといわれている犬ですが、もともとは犬も猫も約五五〇〇万年前の「ミアキス」が共通の祖先だといわれています。しかし、犬は猫に比べて古い時期から人との付き合いが始まりました。そのため、人の目的に応じた犬の品種改良が行われてきたためとされています。

Q二　なぜ犬はいつも顎を地面につけて寝ているの?

A二　骨伝導によって睡眠中の気配に気づきやすくするため。顎を地面につけることで地面の震動が顎の骨を伝わり、気づきやすくなるからです。

Q三　犬とじゃれているときに犬が急にお腹を見せる行為はどういう意味なのか?

A三　「参りました。」という『完全な服従』を意味しています。人間でいうと「降参しました。」、「それ以上攻撃しないで。」と白旗を掲げている状態。なぜお腹なのかというとお腹は毛が少なく、皮膚も薄いため傷つきやすく、犬の体の中でも弱点にあたるところだからです。弱点を自分から相手に見せることで「完全に譲歩している」という意思を表現するためです。

いかがでしたか?こんなの知っているという人もいたかもしれませんが、驚いた方もいたと思います。飼っている犬や近所の犬など観察してみてもおもしろいかもしれませんね。二〇一八年が皆さんにとってワンダフルな一年となりますように!!

参考資料は以下の通りです【人生の教科書#HappyLifeStyle　】

都留高部紹介
～華道部編～

今回は、華道部の部長の酒井櫻さんにお話を伺いました。お花に関する様々なことをお聞きしました！！

Ｑ１普段の活動について教えて下さい。
Ａ１講師の先生のもと、月１のペースで活動しています。華道の基本だったり、お花の特徴などという知識についても学んだりしています。
Ｑ２華道をやっていて楽しい時や嬉しい時はどんな時？
Ａ２楽しい時は華道のメンバーと共にお話をしながら一緒にお花を生けている時です！嬉しいと感じるのは、出来上がった時に講師の先生に褒めていただいた時です。
Ｑ３今度は逆に大変な時は？
Ａ３お花の流れについて意識して生ける時ですね。また、枝の太さの違いによって生けるときの力加減を調節する時です。
Ｑ４お花を生けるときに気をつけていることは？
Ａ４家にお花を持って帰って生ける時に部活で教わったことを思い出してすること。
Ｑ５今まで活動をしてきて印象に残っているお花は？
Ａ５今年の文化局発表会で生けた「桜」です！！理由は私の名前も「櫻」で同じ「さくら」と読むので運命を感じたからです❤笑
Ｑ６突然ですがなぜ華道部に入ろうと思ったのですか？
Ａ６元々あまりお花には興味はなかったのですが高校に入学して部活紹介で華道部が紹介されていたのをきっかけ華道を知ってにもっとお花を通して自然とふれあいたいと思ったからです。
Ｑ７華道について最初の頃と今とでは印象などは変わりましたか？
Ａ７最初はお花について知ろうと思っていただけだったが文化局発表会や学園祭を通して色々な人に作品を見てもらうことで私自身がもっと色々な人に華道について知ってもらおうという意識へと変わってきたこと。
Ｑ８今後挑戦してみたいお花や生け方は？
Ａ８生け方のＡ型とＣ型はやったことがあるのでＢ型に挑戦してみたい！お花では、あじさい、デイゴ、椿などを生けてみたいです。

私自身も華道部に所属しているので部長さんと華道について話すことができとても楽しかったです。また知り合いということもあり和気あいあいと話すことができ良い空気の中でインタビューすることができたので良かったです。お忙しい時間を割いていただきありがとうございました。残り少ない部活動ですが協力して最後まで楽しんでいきましょう！！

文化局発表会での華道部作品

文化局発表会

1月１７・１８日にかけて文化局発表会が行われました。どの部活もこの日のために部員と協力して練習してきたと思います。発表は主に鶴聲ホールで行われましたが、この２日間鶴聲ホールでは、すてきな音色が響き渡り、またすばらしい数々の展示であったり、日本の「和」を披露するなどと充実した２日間になったと思います。

文化部の皆さん、お疲れ様でした。(*^_^*)

↓皆さんが頑張っているところを写真に収めました。

１年生のための修学旅行情報！　in Okinawa.

昨年１２月１７日～２０日に修学旅行へ行ってきた２年生が１年生にアドバイスをします！是非参考にしてみてくださいな(^^)！

★印象に残った場所や食べ物！

食べ物

ブルーシールアイス　（ありきたりな味よりも沖縄限定味を食べた方がいいかも？！）

タコライス　（タコはのってなかった(笑）！やみつきになるよ！）

サーターアンダギー　（何個でも食べれる！）

場所

Ａ＆Ｗ　（沖縄限定ファストフード店！）

美ら海水族館　（ジンベイザメの迫力すごかった！）

伊江島の民泊　（あたたかい人たちばかりで離れるのが寂しくなる！）

2年生の旅行では曇りでした。

・夜は寒いのでちょっとした羽織り物を。

・キャリーバックは少し大きめに！（小さくてパンパンになった人多数いました）

美ら海水族館のジンベイザメ

自学進取

インドに旅行へ行った。インドはまもなく世界一の人口になると言われ12億の人たちが暮らしている。デリーとアグラのいわゆる都会にしか行っていないが、よく聞く物乞いや強引な売りつけは少なかった。一方、晴れているのに大気汚染により霞んだような気象状態は深刻だ。さて、インドと言えばカースト制度を思い浮かべる人も多いだろう。もちろんカースト制度は現在では憲法上も禁止されているが、細かい部分では残っているように感じた。橋爪大三郎著『世界は４大文明でできている』（ＮＨＫ出版）にもあるようにカースト制度にはそれなりに意味があるのかも知れないと思った。仕事を分かち合っているのだと。実際に私自身の一人のツアーにガイドさんと運転手さんが４日間同行してくれた。他の国なら一人のツアーには特別料金を出さなければ受け付けないだろう。翻って日本の状態を思い起こした。これから先、ＡＩによって人間の仕事が奪われるだろうということに。ますます効率化を求めてやまない日本とスローライフのインド。どちらが果たして幸せなのだろうか。

快挙！新聞同好会

高文連全国新聞専門部主催、全国高校年間新聞紙面紙面審査賞にて１４２作品の中から奨励賞を受賞（１９作品）しました。